

# ねぎしょうちえんだより 1月号



## 新しい年に

園長 大村 弘子

あけましておめでとうございます。皆様で健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」で、「新しく立ち上がること」「生まれたものが成長すること」「厳しい冬を乗り越えて、新しい成長が始まること」といった意味があるそうです。とても縁起のよい年のようにです。よい年になるようにと願うとともに、よい年にしていきたいと思えます。

さて、新年を迎え、「今年は〇〇をしよう」「〇〇を頑張ろう」と今年の目標を立てた方もいらっしゃるかと思えます。新年の抱負には、「この一年を大切に過ごそう」「気持ちを新たにチャレンジしよう」という思いが込められています。目標に向け力を発揮するには、やってみたいと思う具体的な目標を自分で立てること、取り組む過程で新たな発見や成果などがあり楽しさを感じられることが、大切だと言われています。楽しさとやりたいという意欲が絡み合い、取り組んでいくエネルギーになるのだと思えます。

本園では「楽しかった、またやりたい」ということを保育の中で大切にしています。楽しいと心が揺り動かされ、考えたり工夫したり協力したりする中でたくさんの学びが生まれます。そして、楽しさがどんどん広がり学びも深まっていきます。今年も、子供たちがやりたいことを見付け主体的に行動する「楽しい保育」をしていきたいと思えます。

また、12月には保護者の皆様に、教育活動についての評価アンケートにご協力いただきました。ありがとうございました。教員全員で共有し、新たな視点に気付かされたり、「よし、また頑張ろう」とお力をいただいたりしました。3学期の教育活動、来年度の教育課程作成の参考にさせていただきます。

新型コロナウイルスの感染が再度広がってきています。気を緩めることなく感染症対策を徹底していきこうと気を引き締めています。3学期も子供たちが豊かな経験ができるよう、知恵を出し合い工夫を凝らして教育活動を進めていきたいと思えます。ご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

